

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和7年11月21日

独立行政法人水資源機構
琵琶湖総合管理所長 石橋 一恭
(公印省略)

1. 目 的

この歩掛参考見積の募集は、琵琶湖総合管理所で予定している工事の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

2. 歩掛参考見積提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、淀川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 歩掛参考見積の提出等

歩掛参考見積は、次に従い提出してください。

- (1) 歩掛参考見積は、作業項目毎に必要な作業員、資機材の人数等を、別紙-1, 2 に記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：令和7年11月21日(金) から令和7年12月4日(木)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
9時00分から17時00分まで
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 琵琶湖総合管理所長 宛
【担当】管理課 砂野、川鍋
〒520-0243 滋賀県大津市堅田2-1-10
TEL：077-574-0680
FAX：077-574-1739
MAIL：mizu-soukan@green.ocn.ne.jp
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送、FAX またはメール（社印があること）により提出して下さい。（社印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の明記により省略可能です。）

(5) 歩掛参考見積の有効期間

発行日から令和10年3月末日としてください。

4. 歩掛参考見積内容

(1) 工事基本条件

【薦掛け、薦外し】

水資源機構が管理する管理する樹木（カナリーヤシ）について高所作業車で薦掛け、薦外しを行います。

作業にあたり使用する高所作業車は持込、トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型、作業床高 11.0～12.0m、積載荷重 200kg、定員 2 名とします。

【伐木・枝等粉碎】

樹木伐採後の幹および枝葉を自走式木材破砕機にて粉碎を行い周囲 30m 程度に敷き均します。

粉碎に使用する自走式木材破砕機は持込、タブ式、機関出力 130kw～150kw、バックホウは標準型・排出ガス対策型（第 2 基準値）、標準バケット容量（山積）0.45m³ とします。

(2) 工事作業項目、作業内容

作業項目	作業内容	作業数量
薦掛け	高所作業車によるカナリーヤシの薦掛け	日施工量あたり
薦外し	高所作業車によるカナリーヤシの薦外し	日施工量あたり
幹・枝等粉碎	自走式木材破砕機による伐採等にて生じた幹、枝葉の粉碎および周囲 30m 程度への敷き均し	日施工量あたり

注) 作業内容の詳細については、別紙 1～2, 参考資料（既往施工事例）をご参照下さい。

(3) 工事費の構成と歩掛参考見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記（2）「工事作業項目、作業内容及び作業数量」を実施するために必要な作業員、資機材の人数等を徴取します。提出様式は別紙-1,2をご参照下さい。

(4) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「令和 7 年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和 7 年 11 月 21 日(金) から令和 7 年 11 月 25 日(火)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
9 時 00 分から 17 時 00 分まで

(2) 提出場所：2. (3) に同じ。

(3) 提出方法：2. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和7年12月2日(火) から令和7年12月4日(木)まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 歩掛参考見積作成及び提出に要する費用

誠に勝手ながら歩掛参考見積提出者の負担とします。

8. 問合せ

提出していただいた歩掛参考見積の内容について、こちらから問合せを行うことがあります。

9. その他

やむを得ず本依頼を辞退される場合は、辞退届を書面(様式は自由)により提出願います。

提出はFAXまたはメールにより提出してください。

なお、この歩掛参考見積は、提出いただくことで工事の指名又は競争参加資格を約束するものではありませんので、予めご了承下さい。

見積条件について不明な点がございましたら、担当者にご連絡下さい。

ご提出いただいた歩掛参考見積は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

以上

別紙1 記入様式

作業については下記の留意事項の他、参考資料も参考にして下さい。

①薦掛け、薦外し

※水資源機構が管理する管理する樹木(カナリーヤシ)について高所作業車で薦掛け、薦外しを行う歩掛及び日施工量の見積をお願いするものです。

※高所作業車1台あたりの作業員数を記入し、必要に応じて職種は追加又は削除して下さい。

※高所作業車は持込、トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型、作業床高11.0～12.0m、積載荷重200kg、定員2名とし、日当り運転時間を見積の対象とします。(記入様式の規格、備考欄をご参照ください)

※作業床高は地上から6～9m程度です。

※薦掛けに用いるこも、わら縄その他材料費は諸雑費に含めて下さい。

※薦外し後のこも、わら縄については処分することとし、運搬および処分にかかる費用については見積対象外とします。

※手書きによりFAXで提出される場合は、数字の表示が潰れる場合がありますので、大きい文字でご記入ください。

薦掛け 1日（日施工量 本）あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
造園工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
高所作業車運転	持込、トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型、作業床高11.0～12.0m、積載荷重200kg、定員2名	時間		高所作業車の日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(特殊))、燃料費(軽油)、損料(高所作業車)を計上します。
諸雑費	労務費の●%	式		諸雑費には、こも、わら縄その他材料費、労務費、機械経費等の費用を含むものとし、規格欄に労務費の●%と記載してください。

薦外し 1日（日施工量 本）あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
造園工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
高所作業車運転	持込、トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型、作業床高11.0～12.0m、積載荷重200kg、定員2名	時間		高所作業車の日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(特殊))、燃料費(軽油)、損料(高所作業車)を計上します。
諸雑費	労務費の●%	式		諸雑費には、材料費、労務費、機械経費等の費用を含むものとし、規格欄に労務費の●%と記載してください。

別紙2 記入様式

作業については下記の留意事項の他、参考資料も参考にして下さい。

①幹・枝等粉砕

※樹木伐採後の幹および枝葉を自走式木材破砕機にて粉砕を行い周囲30m程度への敷き均しを行う歩掛及び日施工量の見積をお願いするものです。

※自走式木材破砕機1台およびバックホウ1台あたりの作業員数を記入し、必要に応じて職種は追加又は削除して下さい。

※自走式木材破砕機は持込、タブ式、機関出力130kw～150kwとし、日当り運転時間を見積の対象とします。
(記入様式の規格、備考欄をご参照ください)

※バックホウは持込、標準型・排出ガス対策型(第2基準値)、標準バケット容量(山積)0.45m3とし、日当り運転時間を見積の対象とします。
(記入様式の規格、備考欄をご参照ください)

※幹・枝葉の粉砕および粉砕後、周囲30m以内への敷き均しにかかる費用について、諸雑費に含めて下さい。

※幹・枝葉を現地から粉砕を行うヤードまで運搬する費用については見積対象外とします。

※手書きによりFAXで提出される場合は、数字の表示が潰れる場合がありますので、大きい文字でご記入ください。

幹・枝等粉砕 1日(日施工量 m3) あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
自走式木材破砕機運転	持込、持込、タブ式、機関出力130kw～150kw	時間		自走式木材破砕機の日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(特殊))、燃料費(軽油)、損料(自走式木材破砕機)を計上します。
バックホウ運転	持込、持込、タブ式、機関出力130kw～150kw	時間		バックホウの日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(特殊))、燃料費(軽油)、損料(バックホウ)を計上します。
掴み装置	開口幅1,700～2,000mm 爪幅400～750mm	時間		バックホウ用アタッチメントの掴み装置について日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの損料(掴み装置)を計上します。
諸雑費	労務費の●%	式		諸雑費には、材料費、労務費、機械経費等の費用を含むものと し、規格欄に労務費の●%と記載してください。

作業A 薦掛け

- ・水資源機構が管理する樹木（カナリーヤシ）について高所作業車で薦掛けを行うことが見積の対象です。
- ・作業床高は地上から6～9 m程度です。
- ・薦掛け材にはこも、わら縄を用います。
- ・薦外し後のこも、わら縄については処分することとし、運搬および処分にかかる費用については見積対象外とします。



作業B 薦外し

- ・水資源機構が管理する樹木（カナリーヤシ）について高所作業車で薦外しを行うことが見積の対象です。
- ・作業床高は地上から6～9 m程度です。
- ・薦掛け材にはこも、わら縄を用います。
- ・薦外し後のこも、わら縄については処分することとし、運搬および処分にかかる費用については見積対象外とします。



作業C 幹・枝等粉砕

- ・ 樹木伐採後の幹および枝葉を自走式木材破砕機にて粉砕を行うことが見積の対象です。
- ・ 粉砕した枝葉は粉砕機の周囲30m程度に敷き均すこととし見積対象に含みます。
- ・ 伐採した幹および枝葉について現地から粉砕を行うヤードまでの運搬については見積対象外とします。

